

岡山県支部総会便り

平成19年7月8日(日)11時から、JR岡山駅近くの共済会館「ピュアリティまきび」において、本人出席24名、書面出席40名、合計64名の出席の下、平成19年度通常総会が開催されました。同窓会本部から理事であり家畜繁殖学研究室教授でもある川上静夫先生のご臨席をいただきにぎやかに行われました。

総会は、上野支部長の挨拶のあと、本年度新規加入会員が4名あり会員数が109名であることを報告し、総会に出席の3名の方から自己紹介をいただきました。

総会は、支部長を議長に平成18年度事業報告、収支決算報告、監査報告、剰余金処分案、続いて、平成19年度事業計画案、収支予算案、会費の賦課徴収方法について審議され、原案どおり承認されました。

出席者から、会費納入者に対して礼状を出す必要はない。会員であれば当然のことではないか。との質問がありましたが、意見は当然のことであり事務局としても手間がかかるが、礼状を出すことによって次年度の会費納入につながっている旨を説明し了承を得ました。

5号議案として、平成18年度麻布大学同窓会中国ブロック会議の概要を報告し、各支部での共通課題は、①入学者減少による組織の先細り②総会出席率が悪い(15%~21%)③会費納入率が悪い(39%~76%)④大学への要望として、ア卒業生の情報提供、イ入学生の地方枠の新設、ウ地方の意見を取り上げる機関の新設、エ同窓会報の充実等でありました。

議事を終了した後に、来賓としてお迎えした川上先生からご挨拶をいただいた後、大学や同窓会の近況についてお話しを頂きました。

総会終了後の懇親会では、「麻布のエンタテイナー、川上静夫先生」のハーモニカ演奏で、ハンガリア舞曲、人生劇場、リンゴ村から・・・を直にお聞きし、出席者一同うっとり、魅了され、例年になく盛り上がりのうちに終了することが出来ました。

(事務局 下川廣行 昭47年卒)



麻布大学同窓会岡山県支部総会 平成19年7月8日 於ピュアリティまきび